

IRB番号「2022-GB-098」

研究課題名「転移性尿路上皮癌を対象とした臨床転帰に関する多施設共同後方視的研究」

1. 研究の対象

2010年1月1日以降、がん研究会有明病院にて転移性尿路上皮癌と診断された方

2. 研究の目的・方法

従来、転移性尿路上皮がんについてはプラチナ製剤を基本とした多剤併用の抗がん剤治療が使用されてきました。近年、従来の化学療法に対して治療抵抗性を示す尿路上皮がんに対して使用可能な新規薬剤が登場しました。新規薬剤の治療効果についての根拠は国際的な大規模研究により示されております。しかしながら、これらのデータが得られた際の診療状況と本邦における診療状況とは、大きく異なっている可能性があります。そのため、本研究では、多施設観察研究として転移性尿路上皮がんの方の治療内容及び経過について評価をさせていただくことといたしました。本研究により、転移性尿路上皮がんに対する治療の本邦における現状が明らかになることが期待されます。本研究では、転移のある尿路上皮がんに対し行われている診療内容について確認、評価を行います。

3. 研究期間

承認日 ～ 2027年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：病理結果、手術記録、診療経過、画像検査・採血検査の結果など

5. 外部への試料・情報の提供

データは各施設で集計した時点で研究用 IDを付与して匿名化し、施設毎に対応表を作成して管理する。得られたデータを東京医科歯科大学腎泌尿器外科学教室に集結し、東京医科歯科大学腎泌尿器外科学医局のコンピューターにおいて解析を行う。
共同研究機関からの情報の授受に関しては、匿名化されて個人が特定されうる情報が完全に削除されたデータベースにパスワードロックをかけたものを、電子メールを介して授受する。

6. 研究組織

研究責任者：
東京医科歯科大学腎泌尿器外科学 教授 藤井靖久
研究分担者：
東京医科歯科大学腎泌尿器外科学 講師 田中一
埼玉県立がんセンター泌尿器科 科長 松岡 陽
独協医科大学埼玉医療センター泌尿器科 教授 斎藤 一隆
がん・感染症センター都立駒込病院腎泌尿器外科 部長 古賀 文隆
土浦協同病院 泌尿器科 部長 酒井 康之
JAとりで総合医療センター泌尿器科 部長 奥野 哲男
さいたま赤十字病院 泌尿器科 部長 野呂 彰
国立国際医療研究センター国府台病院 泌尿器科 部長 長浜 克志
大森赤十字病院 泌尿器科 部長 大塚 幸宏
多摩南部地域病院 泌尿器科 部長 矢野 雅隆
公立昭和病院 泌尿器科 部長 塚本哲郎
都立大塚病院 泌尿器科・尿路結石センター 部長 高沢 亮治

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550 東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 泌尿器科 院長補佐 米瀬 淳二
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

東京医科歯科大学 腎泌尿器外科学 教授 藤井 靖久
〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
電話：03-5803-5290 (ダイヤル) (平日 8:30-17:30)